

# 平成26年7月 学校評価(生徒)アンケート集計結果

## 平成25年7月との比較

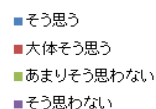
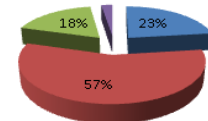
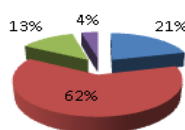
京都市立松尾中学校

### 1. あなた自身の学習について

平成25年7月

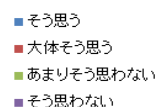
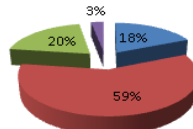
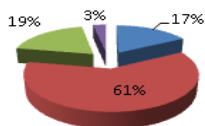
平成26年7月

教科の基本的内容を理解している



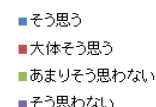
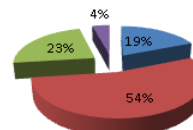
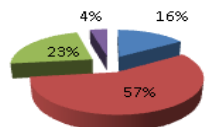
20%の生徒が基本的内容の理解に不安を感じている。基礎基本の定着を図るための方策を各教科で取り組んでいく。

学習内容が分かり、自分の身につけている



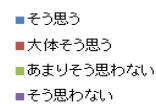
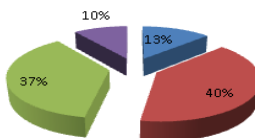
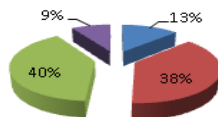
上記同様20%強の生徒が学習内容の定着に不安を感じている。同じ生徒の可能性が高いため、基礎基本の徹底を図ることによって解消していきたい。

自分の力で学習の問題を解決している



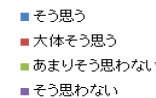
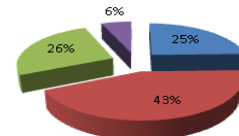
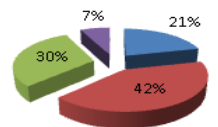
30%弱の生徒が自力での問題解決に不安を感じている。グループ学習や授業後や放課後の質問で対応していきたい。

難しい問題にも進んで挑戦している



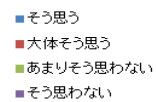
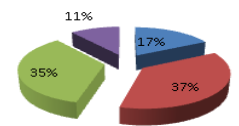
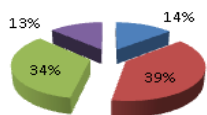
わずかではあるが難しい問題にもチャレンジする生徒が増えた。活用問題の解答力が伸ばせるよう、授業の中にも取り入れていきたい。

興味や関心のあることは進んで調べている



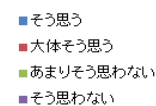
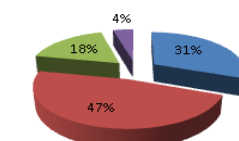
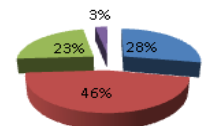
知的的好奇心・探究心はこれからの学習の基礎である。調べ学習が当たり前となるよう指導を強化していきたい。

テストでできなかった問題を後で確かめている



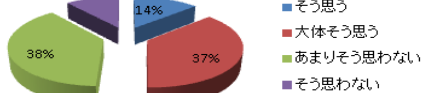
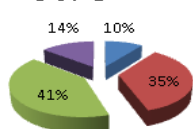
定期考査後のやり直しを、各教科で徹底して実施し、同じ間違いやわからない所がなくなるようにしていきたい。

宿題は、忘れずにやっている



宿題に関する意識は78%と比較的高いので、宿題の中で基礎基本の定着につながる内容を各教科取り入れていく。

宿題がなくても進んで予習や復習をしている



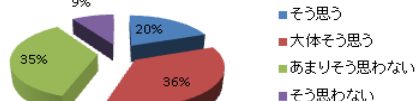
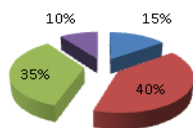
昨年より予習復習をする生徒が6%増えているが、宿題(78%)と比べると51%とまだまだ少ない。やらされる学習から自主的に行う学習が中学の学習である意識を持たせたい。

## 2. 授業中について

平成25年7月

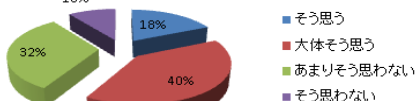
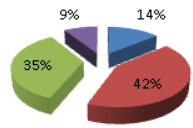
平成26年7月

わからないことは、進んで質問している



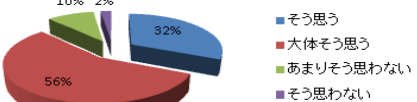
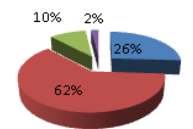
わからない事を質問することは決して恥ずかしい事ではないという意識を、入学当初から持たせられるよう指導していきたい。

先生の質問に対して、進んで答えている



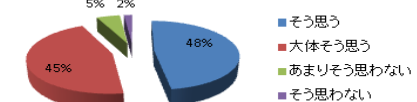
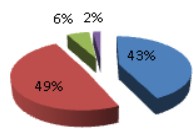
入学当初はたくさんの生徒が挙手をして質問に答えてくれている。この姿勢が継続できる授業を展開していきたい。

先生や友達の話をよく聞いている



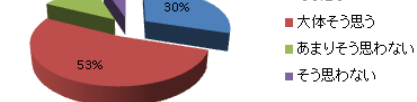
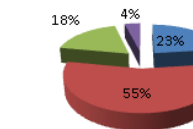
質問や発言には課題があるが、「聞く」ことへの意識は高い。聞いた後に質問や自分の意見が発言できるよう指導していきたい。

学習用具は、忘れずに持ってきている



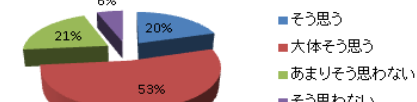
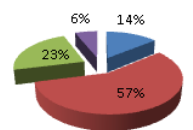
授業の基本である用具の準備の意識も高い。各クラス残り2～3人の意識の向上を図りたい。

自分が活動したり、みんなと活動したりしやすい雰囲気である



学習規律や授業規律が保たれる中、しっかり話が聞け、自分の意見が言えたり活動できる雰囲気をさらに作っていきたい。

進め方や学習内容は自分にあっていく



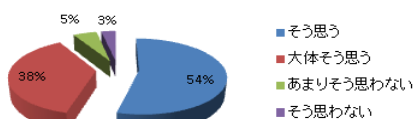
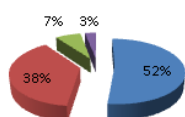
自分に合わないと感じる部分があるのかを明確にさせ、その解消のためにどうすればいいかを考えさせたい。

### 3. 学校生活全体について

平成25年7月

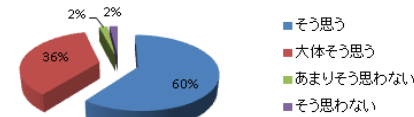
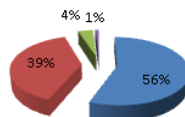
平成26年7月

学校生活全体について 楽しい



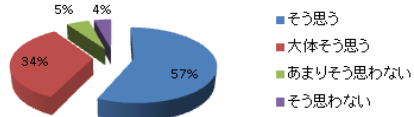
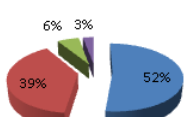
全体的に楽しいと答える生徒が増えている。各クラス残り2～3人の生徒の居場所がある学級・学校作りをしていきたい。

友達と仲良くできている



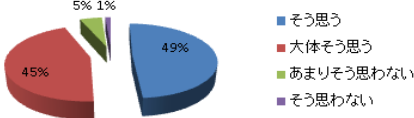
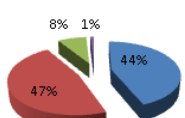
上記の結果と連動してこの質問も増えている。中学生期は友達が一番である。良い友達関係が楽しい学校生活と連動していることを意識させたい。

困ったことを相談できる友達がいる



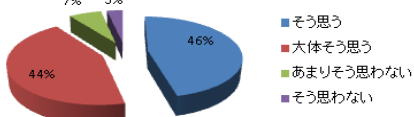
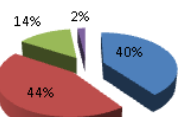
仲が良くても困り事の相談までには至らないケースも少しあるようだ。心の底から親友と思える生涯の友達の大切さを教えたい。

ルールを守っている



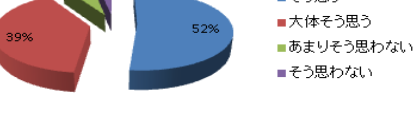
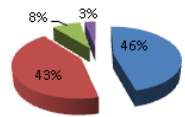
当たり前を当たり前にする事の大切さと格好良さを引き続き説き、さらなる規範意識の向上を目指させたい。

進んであいさつができています



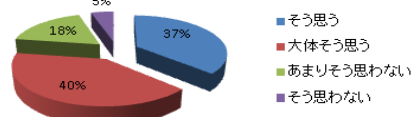
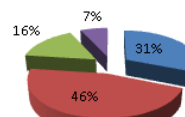
昨年度からの全校あげての取組が数字にも表れてきた。校内だけでなく小学校と連携した取組と地域での取組をさらに推進していきたい。

学校行事や部活動など楽しんで取り組んでいる



生徒会活動を中心とした学校行事と部活動の活性化を掲げ取り組んできた成果が出てきたように思う。さらなるステージアップが図れるよう取り組んでいきたい。

目標をもって、生活している



大きな目標に向かっていくためには、日々のスモールステップを繰り返すことの重要性を理解させ、その積み重ねが力になることを指導していきたい。





